


文・編集・発行 / 斉藤新緑 Tel (0776-82-1141) Fax (0776-82-2261)

【斉藤新緑事務所】〒913-0001 福井県坂井市三国町池上 103-36

【e-mail】sinryoku@aurora.ocn.ne.jp

【ホームページ】http://www.ss.apdw.jp

ほっとらいん

人に、まちに、いま、 元気の種をまこう。

VOL. 101

年間の死因別死者数

1位	がん	37万3547人	・・・1日あたり1,023人
2位	心疾患	20万8210人	・・・1日あたり570人
3位	老衰	10万9606人	・・・1日あたり300人
4位	脳血管疾患	10万8165人	・・・1日あたり296人
5位	肺炎	9万4654人	・・・1日あたり259人

・交通事故で無くなる方 年間4,596人
 ・転んだりして亡くなる方 年間9,645人
 ・インフルエンザをこじらせて亡くなる方 年間約1万人

戦争を煽り、戦争に

「言論統制の結果もあるが、日本のラジオ・新聞などは大本営の発表を検証しないままに過大な偏向報道をし、国民の多くは国際情勢ならびに戦況の実態を知らされず、戦争が長期化すると、政府や軍の強硬派に迎合する形で戦争の完遂や国策への協力を強く訴える記事が多く掲載された。」

「皆が同じように考えているところでは誰もあまり考えていない」(ウォルター・リップマン)

▼戦後75年、「大本営発表」という言葉すら知らない人が多くなった。

父親が、戦争中、内閣情報室で海外の無線を傍受し日本語に起こす仕事をしていたという人がいる。

海外のラジオ放送、アメリカ軍の無線通信がその対象であり、聴き取った内容を大本営に毎日提出するのが仕事だった。そのため、戦局の推移をかなり客観的に把握できる立場にあった。

日本軍がある戦線で退却した、大敗したという内容を傍受して大本営に提出したはずの内容が、翌日には「日本軍快進撃!」、「日

本軍勝利」、「鬼畜米軍撃滅!」という内容で新聞やラジオで報じられていたという。(今の朝日、読売、毎日、NHKなど)

そうした政府のウソに踊らされて銀座通りを「勝った!勝った!万歳!万歳!」と連呼しながら提灯行列で練り歩く人々を、父は仕事帰りに目にして立ちすくんだことなどを戦後、時が過ぎてから話したという。

マスメディアの戦争責任について、ウィキペディア(インターネット百科事典)には次のように記されている。

「主力空母4隻とその艦載機を失ったミッドウェーの大敗を転機として、軍令部は参謀本部や東条英機総理兼陸相に対してさえ大敗の事実を隠蔽するようになっていった。

大本営発表

▼新型コロナの真実とは

新型コロナウイルス死者数、通算1,112人(8月20日現在)

正月(一ヶ月)に、餅をのどに詰まらせて窒息する死者数1,300人

ガンの死者数、年間37万人、一日平均1,023人

毎年のインフルエンザ、患者数1千万人、死者数1万人

肺炎の死者数 9万5千人

世界中で、毎年、肺炎で1,500万人死んでいても、ニュースにもならない。

なのに、新型コロナは、連日、最小単位まで、国別に報道されている。

今回の新型ウイルスは実体が不明でいるんことが不確定なまま放置され、その一方で恐怖心やパニックだけが扇動され続けられてきた。

その結果、真実を知らされない国民は今や、感染して病気で

苦しむ恐怖よりも、PCR検査で陽性になって「晒し者」になってしまふ恐怖におののいている有様である。

マスコミの連日のプロパガンダ(誘導宣伝)によって、容易に一般大衆の記憶が操作されていくという事実は、心理学の基本です。

病原体の正体ははっきりしないうちに、世界中の会社などが競い合ってワクチン開発をしているのも変な話です。

これらの現象を理解するには、今回の騒動が政治的な意図で演出されていると考えると事実が合ってきます。

つまり、ワクチンのための、自粛・マスクであり、そのための感染症であり、そのためのPCR診断というわけです。

政治的あるいは戦略思想としては一般的ですが、感染症は自然現象であるという先入観から、逆転の発想はなかなか受け入れられないようです。

日本では、いよいよ、本丸というべきか、世界的巨大製薬会社(ビツグファーマ)に空前の利益をもたらす「ワクチン」が予約、導入されるようとしています。

しかし、新型コロナ・ワクチンの

治験はすでに失敗していて、20%が重篤な副作用を引き起こすことがわかっており、このままだと、子宮頸がんワクチンの全身マヒや痙攣が止まらないなどの被害が、何百倍もの規模で発生しそうだという。

ウイルスとワクチンは、1セット。マッチポンプ。過去の感染爆発、パンデミックにおける常套手段である。前回は大量のインフルエンザ治療薬タミフルを買わされた。(日本は全世界の75%を消費している)

コロナの致死率はわずか0.1%以下。それもほとんど80歳以上の高齢者、持病持ち。

▼国民を恐怖や不安で思考停止させ、メディアを使って一つの方向に導く。緊急事態法、監視システムの増強...

すると人々は管理されることを自ら求めるようになり、少し考えれば分かることなのに、ガセネタひとつで日本全体がパニックになる。

日本では、いよいよ、本丸というべきか、世界的巨大製薬会社(ビツグファーマ)に空前の利益をもたらす「ワクチン」が予約、導入されるようとしています。

しかし、新型コロナ・ワクチンの

これまでは、「知らぬが仏」で過ごせばよかった。が、これから、「知らない」と仏にされる。情報を鵜呑みにせず、身に付いた「常識」を疑い、様々な見方、考えを知り、自分で判断し、行動を選択しなければならぬ。

それが、かつての大本営発表で熱狂して国を滅ぼしたことに對する学習能力というものではないか。

▼「新型コロナウイルス」は存在しているのか？

中国、武漢で患者が発熱して12月27日に入院、1月5日には上海公衆衛生臨床センターがSARSに似た新型コロナウイルスとしてゲノム配列を明らかにし、1月7日にはWHOに提出した。WHOは新型コロナウイルスCOVID19と名づけた。

この間、わずか10日。10日で論文を提出するなど可能なのか、未知のウイルスを同定する作業にしては、いくらなんでも早すぎはしないか。

感染症の病原体を特定する際の指針に、「コッホの4原則」というのがある。

それによれば、①まず、病気の原因となる物質が存在すること。

②それを、他の汚染された遺伝物質から分離しなければならぬこと。

国スウェーデンはマスクも「三密」も無関係でコロナに勝利！



「…検査の結果、『陽性』でも、それで新型コロナウイルス（COVID-19）と『診断』したり、

▼PCR検査陽性＝新型コロナウイルス感染ではない。

病気の原因と主張するウイルスを、他の汚染された遺伝物質から分離できないということ

病気の原因と主張するウイルスを、他の汚染された遺伝物質から分離できないということ

中国当局が行なったのは、患者の肺液を採り、見つけたのはRNA遺伝子物質情報だけで、ウイルスではありません。それを、『新型コロナウイルスが原因』と診断したのです。

この4条件を満たさなければ、病原体は証明できないということ

③分離した微生物を動物に感染させて同じ病気を起こさせること

④そしてその病巣部から同じ微生物を分離し、取り出すこと。

PCR検査は、感染症の診断の目的に使用してはいけない

『治療』の根拠としてはいけません。

「…この検査は、他の様々なウイルスにも『陽性』と反応します。」

これらは、何と、PCR検査キット「注意書き」に記載されているものだから、絶対してしまいません。

そして、『陽性』反応する病原体として7種類をあげています。「インフルエンザA型」「インフルエンザB型」「アデノウイルス」…から「マイコプラズマ」「クラミジア」などです。

これらは、普通の風邪を引き起こすウイルスなどです。

世界中が新型コロナウイルス検出の決め手としているPCR検査は、これら7つのウイルスも『陽性』と反応するのです。

つまり、通常のインフルエンザや普通の風邪ウイルス感染者が新型コロナウイルス感染者にカウントされてしまうわけで、新型コロナウイルス感染者と診断された人が8人いたとすれば、単純計算すれば7人が他のウイルス感染者となるから、PCR検査の正解率は8分の1になります。

PCR検査を行なって、2週間経過観察して「陽性」が正確か、実験をした結果、偽陽性率は80%つまり、5人の陽性者のうち、4人は感染者ではなかった。

メディアが「世界中で100万人がウイルスに感染」と伝えても、そのうち80万人は別のものということになる。

▼「PCR検査は、感染症の診断に用いてはならない。」

PCR検査の発明者、キャリー・マリスは警告していた。(昨年8月急死)

しかし、それを無視するかのようになり、全世界が新型コロナウイルス

PCR検査を「診断」するためには「PCR」検査に頼っていて、PCR検査で、陽性反応になると何の症状がなくても「コロナ感染者」と判定され、必要のない治療を受けたり、全く別の理由で死亡した場合でも、死因は「コロナ」と水増しされる。

その感染者数が毎日報道され、それによって、外出が禁止され、都市封鎖など経済が破壊され、倒産し、自殺者を生み出すような悲劇さえ生み出す。

▼「PCR検査では、ウイルスは計測できない。測れるのは遺伝物質のみ。」(アンドリュー・カウフマン医師)

PCRは、今も昔も、DNA(遺伝子)配列を何百万回、何十億回も複製できる製造技術としての応用であり、ウイルス感染の検出には不適切であるとしている。

PCR検査では、咽喉、鼻の奥からのどまでの部分からぬぐいとった体液に含まれている遺伝子を何回も増幅して増やし、検出しやすいように染色するが、この増幅をやりすぎると、感染に至ら

ないごく少数のウイルスの付着でも検出して陽性の結果を出してしまう。

感染者だけを陽性者と判定するのには増幅回数を「30回未満」にするのが良いとされているが、米国では、「37〜40回」の増幅をしているという。

1回の増幅で2倍、30回の増幅で10億倍、40回の増幅で1兆倍、30回と40回では3万倍違う。

倍率を上げれば、ウイルスの遺伝子の破片だけの存在でも陽性反応が出る。

ニューヨーク州の検査施設で行われたPCR検査では、今年7月、794人が陽性になったが、これは40回の増幅の結果だった。

これを35回にすると陽性者が半分に減り、増幅を30回にする

と陽性者が3割に減った。また、マサチューセッツ州の検査施設の計算では、40回の増幅で陽性になった人の85〜90%は、増幅を30回にすると陰性と判断される。

米政府(CDC)は、増幅回数を発表していないが、「37〜40回」と専門家が新聞にリークしている。米政府は、過剰に増幅することでコロナ陽性者の数を数倍から10倍に膨らませているという。日本の政府も、これまで一度もPCR検査の増幅回数を明ら

かにしていないのだが…

▼パパイヤも鶉の卵も陽性

PCR検査の検体の元になっているものは、中国の7人の肺炎患者の肺胞から取り出した遺伝子情報で、いろいろな物質が混ざっている。

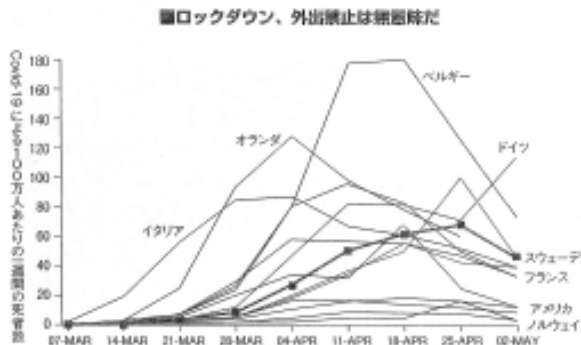
体内には多様な遺伝物質が存在するので、「陽性」に反応します。タンザニアの大統領が、ヒトの検体であるとして出した、パパイヤ、鶉の卵、ヤギでも陽性判定が下った。

これらにも、肺の中にあるエクソソームという物質を持つっており、遺伝子情報が一致したよう

だ。新型コロナウイルスの遺伝子情報ではなく、RNA(遺伝子)情報を持つ混在情報を取り出していた可能性が濃厚になっている。

▼PCR検査で大きな間違いが発生している。それは、無症状の人から感染する可能性があり、感染拡大を防止するためには、健康な人や無症状の人でも、人と人との間を離す必要がある(ソーシャルディスタンス)ということだ。

発熱して、細胞を突破して、ウイルスが増殖している人であるならば、マスクも必要かも知れないが、発熱していない人は、細胞を突破していないので、ウイルスは増殖していない。その開きは100億倍のウイル



ス量なのだ。つまり、発熱して
いない人からは他人に感染を及ぼ
すことは考えられない。

従来、マスクでウイルスは防
ぐというのは、「ザルで水をすく
う」、「テニスコートのネット
で砂を防ぐ」ようなものだとい
われてきた。

マスクが感染予防に有効とす
るエビデンス(根拠)はないが、
その逆のエビデンス(マスクの
害悪)はある。

WHOも、「新型コロナウイルス
にマスクは必要ない」と発言
してきた。

それがいつのまにか健康な人や
無症状の人にも必要として、世
界は異常なマスク社会となった。
検温、マスク、過剰な消毒に
よって、コロナ危機が創出され
た。

▼PCR検査は、ウイルス計
測できない。その正確性におい
て、エラー率は80%ともなれば、
データに近しい。

毒性の高いSARS(サーズ)
の場合の感染条件は、①呼吸器
症状、②38度以上の熱、③他患者
との疫学的つながり、④PCR
検査陽性、だった。この条件を充
たした者を全員隔離したら、S
ARSは収束してしまっただ。

今回、WHOは、PCR検査の
みに条件変更した。その結果、全
く何の症状もなく、他感染者と
のつながりもないのに、検査を
受けると陽性になって、感染者

が続出する。

「PCR検査をもっと増やして、
いつでも、誰にでも、手軽にもつ
と」の大合唱によって、検査すれ
ばするほど、無症状の陽性、感染
者が出てきて、コロナは永遠に終
わらなくなる。

ノドに何らかのウイルスが付着
したとき検査すると陽性、いなく
なると陰性、陽性になったり陰性
になったり、ただそれだけのこと
だ。

PCR検査を一言で言うと、
「遺伝子増幅実験」。PCRは『微
量であっても存在するDNAを検
出する』方法であって、『ウイルス
を疫学的に検出する』方法ではな
い。

人類世界が初体験しているのは
『コロナウイルスの脅威』ではな
く、『PCRを大規模に疫学調査
に使う怖さ』です。

▼死因はすべて「コロナ」に
コロナ危機の一つの形として世
界的に宣伝されていることの一つ
が「コロナによる死者の急増だ。
そこに関して世界各地でインチキ
が行われている可能性がある。

最大のものは、主な原因がコロ
ナ以外の持病で死んだ人を「コロ
ナの死者」の統計に入れること
だ。

ミネソタ州の共和党上院議員で
あり、医師であるスコット・ジェ

ンセン博士が、地元テレビ局の
インタビューに実名も素顔も出
して仰天の証言をしている。

「米政府機関の保健福祉省
から「新型コロナウイルスの検
査をしていない肺炎患者が亡く
なった場合も「死因」を新型コロナ
ウイルスと死亡診断書に記
入するよう指導する7ページの
文書を受け取った」という。

これは、政府による「診断書
偽造命令、つまり、「肺炎患者が
死んだら、全てコロナにし
ろ！」。

これは、まさに医師法違反。そ
れを国家が強要している。

また、米元下院議員ローン・
ポール研究所が調べたところ、
米国の統計上の「コロナの死者」
16万5千人のうち、コロナが主
たる死因だった人は6%にあた
る1万人にすぎなかった。

残りの人は他の重篤な持病を
いくつも持つ
ていて、平均す
ると一人当た
り2・6個の持
病を持ってお
り、しかもほと
んどがとても
高齢な人々で
あり、加齢と持
病による死
だった。

ちなみに、米
国では、新型コ
ロナウイルスを「持っている」と診
断すると、病院は1万3千ドル(約
140万円)、その患者が人工呼吸
器を使用すると3万9千ドル受け
とれる。

これまでも、コロナ死者統計の
中で、コロナが主たる死因の人は
ごくわずかだといわれてきたが、
そのことを米政府の厚生省(CD
C)が、8月27日統計として初めて
発表し、コロナ以外の持病など
で死んだ人も「コロナ」にして
しまうインチキについて、認め
始めたようだ。

「イタリアの死者2万5千人
は、心臓発作やがん、その他の
病気で死亡したのです!
イタリアを辱めるためにこの
数字を使うべきではありません
ん!イタリア人に恐怖を与え、
同意を得ずに独裁を強制させる
ための手段にすぎません。馬鹿
げています!」
イタリアの国会議員は、どこ

かの国と違って、
堂々と論じます。
多くの死者を
出したイタリア
でも、当局は「新
型コロナで死亡
した99%は他の
病気を1〜4種
類以上持ってい
た」と認めてい
ます。大掛かり
な詐欺のような
ものです。



「戒厳令」並みの対策は意味
がなかったということになる。
それどころか、「都市封鎖」、
「外出禁止」、「営業禁止」は、そ
の国の経済の死を招く。同時
に、コロナ以外の死者を激増
させている。

▼スウェーデンの勝利

ロックダウン(都市封鎖)の目
的は、感染者との接触を断って、
感染拡大を防ぐ。そのはずだっ
た。

しかし、ロックダウンどころ
か、「外出禁止」も「営業禁止」も
「マスク」もしていないスウェー
デンと、厳戒態勢がとられた先進
国9カ国と比べても感染率は全く
同じだった。

「ロックダウン」で殺され
る

「英国では、新型コロナウイルス

はない原因による死者が激増して
いる。死者はロックダウンから激
増している。それは、それは統計開
始以来、最悪の激増ぶりだ。その
「死因」はロックダウンだった。…
われわれは、今、国家による大量
殺戮という現実を目の当たりにし
ている」

これは、ロックダウンされたイ
ギリスから配信されたものだ。

英国で、ロックダウン開始直後
から全死者数が跳ね上がってい
る。だから、死者数激増の原因は
ロックダウンそのものだ。

皮肉なことにロックダウンした
瞬間から、新型コロナウイルス数も
比例して激増していることがわか
る。これら数値は、国家統計局によ
るものだが、英国政府は、ロッ
クダウンを解除しなかった。

これから、何億人が「コロナウイ
ルス以外で」亡くなるのだろう。多
数の医学研究所は、「隔離」と「孤
独」は人に多大な悪影響を与え、
結果として社会全体の死亡率が大
幅に上昇することを示す。

「孤立」と「隔離」は、脳卒中を
32%増加させ、がん発症を25%上
昇させ、感染症にかかりやすくな
り、認知症発生は50棟続、さらに
糖尿病を極度に悪化させること
は、数々の医学論文で証明されて
いる。

封鎖を行っているすべての国で
急激な死亡率の変化が起きる。
死ぬほど厳密なロックダウンに
より、ヨーロッパやアメリカを初
め、多くの市民たちが「死にそう
に疲弊している」うえに「記録的
な失業の波が発生している」。

▼どうやら、「新型コロナウイルス」パン
デミックは、それが狙いのよう
だ。

それは、「国連アジェンダ21に
基づく人口削減計画とあわせ、世
界経済をシャットダウンし、新世
界政府づくりに着手するための
「コロナ・パンデミック」。

世界同時戒厳令ともいうべき、
都市封鎖(ロックダウン)、緊急
事態宣言で、経済を破壊し、自由
を奪う。共産国の監視社会を笑っ
ていたが、キャッシュレス、顔認
証カメラ、AI(人工知能)など、
身のまわりが、「ニューノーマル」
|| 「新しい生活様式」として、受
け入れさせていく。



いずれにしても、「コロナパニッ
ク」は全人類に「監視」と「支配」
に従属する「免疫」を植えた。

政権交代でコロナ騒動収束？

安倍首相は、8月28日、辞任していくことを表明するとともに、新型コロナウイルスに関する感染症法の扱いを、これまでの1・2類相当から、5類への格下げ、もしくは法指定自体から外すことを検討すると発表した。

感染症法の扱いは、新型コロナウイルスが「大変な病気」であることの法的根拠だ。分類的には、1類エボラ出血熱、ペストなどが最も重篤で、5類(季節性インフルエンザなど)が最も軽い。

▼安倍政権は今年2月1日、中国が1月28日に武漢市を都市封鎖してコロナ危機が始まった直後に、コロナを感染症法の1・2類相当に指定した。



新緑の眼

世界的に、新型コロナで重症化・死亡する人のほとんどは他の持病などによって免疫力が低下した状態で、コロナを「大変な病気」と思わせるために、持病で死んだ人がコロナで死んだと診断されている。コロナの「大変さ」は、世界的に誇張されている。

日本は、安倍首相の辞任とともに、米国主導のコロナ危機の誇張に同調するのをやめていく。日本の権威筋やマスコミは、今後さらにコロナの重篤性を誇張しなくっていくだろう。

(国際ニュース解説)



●ケータイ症候群(長く使うほど、頭痛、めまい、疲労感) ●リニア新幹線(電磁波被ばく4万倍、下車後もガン増殖、数十倍に) ●精子30%減(ケータイをスマホのポケットに入れるな!) ●脳DNAを破壊(マイクロ波2時間で遺伝子切断が6割強) ●細胞が変形(20分で細胞が丸まり表面に亀裂) ●心臓マヒ(カエルの心臓が9割止まった) ●子どもケータイ(英、仏、印、ロシア使用禁止) ●ダウン症10倍(放送タワー林立の街で悲劇発生) ●中継塔ガン4倍

▼膨大な量の5G電磁波

4Gシステムとくらべると、5Gの通信速度は約100倍にはね上がりませんが、5Gは、人体、県境への影響はノーチェックで推進されています。

5G最大の恐怖は、アンテナ群の林立です。

5Gで新たに用いられるのは「ミリ波」と呼ばれる電波。波長が極めて短く光のように直進するため、住宅やビルなど障害物で妨げられないよう、アンテナの数を多くしなければなりません。

その比率は季節性インフルエンザより低い。要するに新型コロナは「インフル以下・ふつうの風邪相当」の病気である。感染症の指定など必要ない。

新型コロナを、インフルエンザ並みの5類の指定に格下げするか、もしくは新型コロナの感染症指定そのものを解除する。

日本政府が感染症指定の格下げや解除を実施する表向きの理由は「軽症者や無発症者で病院がパンクするのを防ぐためであり、新型コロナがインフルや風邪並みの大したことない病気だということではない」となっている。

しかし、新型コロナが大変な病気なら、大半の人が軽症や無発症でも、感染症指定の格下げや解除を検討するはずがない。

- 1980年 ... 1G (携帯電話)
- 1990年 ... 2G (メール)
- 2001年 ... 3G (iモード, ez web)
- 2012年 ... 4G (動画スマホゲーム)
- 2020年 ... 5G (高速の大容量通信)

5G(第5世代移動通信システム)と電磁波の危険性

▼5G(第5世代移動通信システム)とは?

Gとは、世代(ジェネレーション)の略。携帯は、1Gから2G、3Gと世代が変わることに通信量と速度が大幅にアップしている。

「ガラケー」は3G、今のスマホは4Gです。

5Gは、通信速度が速く、容量が大きい次世代の通信システムで、今まで2時間かかった映画のダウンロードが、わずか3秒でできるようになり、車の自動運転や医療機器の性能アップにも繋がる、というものです。

▼電磁波の危険性

身のまわりに飛び交う電波などをまとめて電磁波と呼びます。それは電気と磁気のエネルギーです。

ケータイで、脳にガンができるのは、発信している電波(マイクロ波)に発ガン性があるからです。

ケータイを耳に当てて10年以上使うと、脳腫瘍になる確率が5倍になる。(スウェーデン報告)

ケータイは、イヤホンマイクあるいはスピーカーホンを使いましょう。そのリスクを100分の1以下に減らします。

▼電磁波の恐怖を列挙してみます。

●ケータイ症候群(長く使うほど、頭痛、めまい、疲労感) ●リニア新幹線(電磁波被ばく4万倍、下車後もガン増殖、数十倍に) ●精子30%減(ケータイをスマホのポケットに入れるな!) ●脳DNAを破壊(マイクロ波2時間で遺伝子切断が6割強) ●細胞が変形(20分で細胞が丸まり表面に亀裂) ●心臓マヒ(カエルの心臓が9割止まった) ●子どもケータイ(英、仏、印、ロシア使用禁止) ●ダウン症10倍(放送タワー林立の街で悲劇発生) ●中継塔ガン4倍

(350m以内、女性) ●50m以内、女性 ●10.5倍 ●放送塔で白血病(500m以内9倍) ●スカイツリー(発ガン電波をまき散らす。ヨーロッパでは建設禁止) ●白血病死亡率150倍(鉄塔林立、大阪・門真市の惨劇) ●小児ガン5.6倍(高圧線近くに住む) ●自殺4割増(高圧線付近は精神異常も増える) ●乳児突然死(電磁波が悲劇リスクを3倍増やす) ●1日流産5.7倍! (有害電磁波) ●アルツハイマー7倍(電動ミシンで発病) ●殺人オフィス(地下変電所で発ガン死15倍) ●オール電化(ガスの2倍高) ●ホットカーペット(300倍危険)



●日本の規制は先進国より60～100万倍も甘い！
基地局からの電磁波（高周波）の規制値について（国際比較）

国名、年代等	周波数 900MHz [メガヘルツ]	周波数 1800MHz [メガヘルツ]
スイス、政令2000	42 μ W/cm ²	95 μ W/cm ²
イタリア、政令2003（屋外）	95 μ W/cm ²	95 μ W/cm ²
ロシア（モスクワ）1996	2.0 μ W/cm ²	2.0 μ W/cm ²
中国、1999	6.6 μ W/cm ²	10.0 μ W/cm ²
ICNIRP	450 μ W/cm ²	900 μ W/cm ²
日本、告示1999・アメリカ・カナダ	600 μ W/cm ²	1000 μ W/cm ²
パリ（フランス）	1.0 μ W/cm ²	
ザルツブルグ（オーストリア）（屋外）	0.001 μ W/cm ²	0.001 μ W/cm ²
勧告2002（室内）	0.0001 μ W/cm ²	0.0001 μ W/cm ²

ICNIRP = 国際非電離放射線防護委員会、資料参照

▼ニューヨークのある医師が、新型コロナウイルスで運ばれてきた患者の肺が3万3千フィートを飛んだ状態と同じものだったと証言している。

5Gが出す60ギガヘルツの周波数に当たれば、血流が十分な酸素を吸収できなくなるが、これと全く同じ症状になる。

5Gは米軍が考えたもので、なんと！電磁波兵器と同じレベルの周波数帯域なので、感染爆発と同じ影響を与えることができます。

5Gの電磁波で傷ついた細胞と新型コロナウイルスに感染したとされる細胞は、顕微鏡で見ると瓜二つです。

5Gの普及地域とコロナの感染地域は重なります。

5Gが普及すると放射電気の高



速環境の中での暮らしとなり。まるで、電子レンジの中にいるようです。電磁波や電磁気が充満すると人々の知能はますます低下します。

▼東京タワーやスカイツリーはヨーロッパでは建設できない

左表は、先進国の電波規制値を比較したものです。アメリカは米軍の軍事行動を自由にするため「電波安全基準」を極限まで緩めています。日本はそれに従っているため、世界で最も5Gの電磁波被ばくが過酷となるとわれています。

▼ムクドリが大量死

2018年10月、オランダハーグ駅前に設置した5Gアンテナ塔から実験電波を飛ばしたところ、隣接公園の木の下に落ちていたムクドリ29羽が次々落下。5Gのマイクロ波が鳥の心臓を止めた。

カエルの実験でも電磁波を照射すると9割以上の心臓が止まった。その他、牧場の牛が倒れた、水鳥が一斉に水中に頭を

突っ込み狂ったように水面から飛び立ったなど動物たちの奇妙な行動の報告が相次いでいる。人間も同様で、5G基地局が設置されて以来、何人も頭痛や不眠・めまいを訴えている。

これらは、電磁波過敏症の典型的な自覚症状で、被ばくが続けば、ガン、異常出産、意識障害、自殺など深刻な被害をもたらします。

▼5G電磁波がマインド・コントロールに使われる

専門家によれば、5G周波数の波形が脳神経活動と酷似しており、脳に進入する5G電磁波を操作すること



人間の脳の各分野は、喜怒哀楽で反応する部位が異なる。そこに脳波に連動する周波数の波動を送り込むと、操作する側の思い通りできる。これこそ、マインド・コントロールの極致。

この「洗脳」テクニックは、不特定多数の大衆に向けても可能となる。民衆に暴動を起こさせたり、鎮めたりすることも可能というから恐ろしい。かつて起こったロサンゼルス

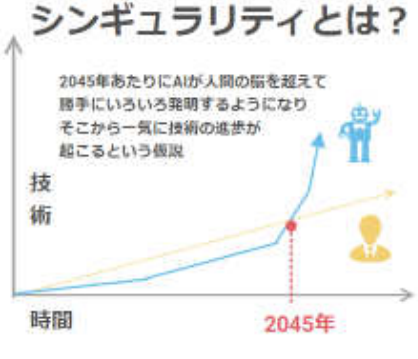
の黒人暴動なども、この洗脳装置が使われたという。そして、5Gは、この大衆洗脳システムをより高度化させたものだという。

▼国家も反対に立ち上がった

「ブリュッセル市民は、モルモットじゃない」

ベルギーの首都ブリュッセルで5Gの実験、導入禁止。スイスも導入を保留。サンフランシスコや香港などの都市は一部地域で禁止。欧米諸国は5Gの導入に対して前向きではない傾向にあり、世界中でいま、環境グループや市民たちが、5Gに反対運動を繰り広げている。

これと真逆なのが日本政府の対応で、総務省は2019年4月、NTTドコモなどモバイル事業者4社に「次世代通信規格・5G」に必要な電波割当を行っている。



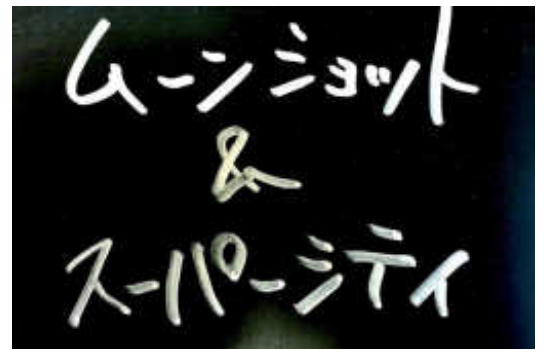
▼ロボットの自分の身代わりとして遠隔操作することやデジタル空間で自分の分身であるアバターを操作する。

▼AI（人工知能）を搭載した指輪（スマートリング）で健康状態を管理する。

▼人の感情を読み取り理解できるロボットを作り、人生に寄り添って一緒に成長する。

▼スーパーシティの問題点は二つあります。

一つは、個人の行動に関する様々なデータがスーパーシティ運営主体に集約され、AI（人工知能）によって分析される。市民のプライバシーが守られない仕



これを具体的に実行するのがスーパーシティ。日本でも武漢のような人工知能（AI）と5Gによるスーパーシティを実現する「スーパーシティ法案」が成立しました。

スーパーシティ法案とは、人工知能（AI）やビッグデータなどの先端技術を活用した都市を作っていくというものです。

ムーンショットは日本全国を目標とするが、スーパーシティは一部の地域を特別区に指定して、そこに未来都市を作ろうというものです。無人の自動運転者が巡回し、タクシーのように利用されます。また、空にはドローンが飛び交い、様々な商品が空中輸送されます。

「人が身体、脳、空間、時間の制約から解放される社会」とは、まさに、AI（人工知能）、ロボットに人間が操作され、監視される社会といわざるをえません。

支払いはキャッシュレス、仕事はテレワーク、教育もオンライン。コロナウイルス対策は、ムーンショットへ続く道だったようだ。

▼「アフターコロナ」や「ポストコロナ」と、このパンデミックが収束した後の世界を先取りして上手に立ち回れ！といったことをいう人も出てきましたが、そんな未来はやってこないでしょう。

今までの世界は完全に破壊されて二度と復旧されることなく、コロナの出口戦略として、その後を訪れるのは「ニューノーマル（新しい正常）」、「新しい生活様式」と呼ばれる世界です。



組みとなる可能性があります。二つは、住民による地方自治が危機に陥り、地方自治体の運営主体が情報企業の手にはゆだねられる危険性があること。

つまり、自治と公共性を破壊し、プライバシーのないミニ独裁国家を生み出すというのがスーパーシティの本質的な問題です。

生産者の自家採種、原則禁止

国の種苗法改正案に待った！

自家増殖（自家採種）制限の推移	
1998年以前	自家増殖（自家採種）に制限なし
1998年	種苗法改正 自家増殖については育成者権はおよばない。 ただし、契約や省令により自家増殖に許諾が必要とすることができる。
	○自家増殖制限 23種
2004年	「植物新品種の保護に関する研究会」報告 将来的に自家増殖には原則として育成者権を及ぼすことを検討すべき。当面は、順次、育成者権の効力が自家増殖におよぶ植物を追加していくことが適当
2006年	○省令（種苗法施行規則改正）により自家増殖制限 82種
2015年	「自家増殖に関する検討会」検討結果 「農業者の自家増殖に育成者権の効力を及ぼす植物の基準」を策定
2017年	○省令により自家増殖制限 289種
2018年	種子法廃止 ○省令により自家増殖制限 356種
2019年	○省令により自家増殖制限 387種
2020年	○省令により自家増殖制限 396種

通常国会で種苗法の改正案が提案された。

報道はコロナ一色だし、そもそも種子法の廃止だって主要メディアではほとんど取り上げられなかったことを考えると、今回も人知れずこの法改正は成立してしまう可能性が高かった。

ところが、検察庁長官の定年延長問題の提案に対して、キョンキョン（小泉今日子）がツイッターで抗議し、柴崎コウが種苗法改正に「農民がかわいそう」とつぶやいたところ、反響が大きく、これらが止まった。（国会議員より、女優の方がよほど頼りになる）

県議会閉会中で、手も足も出ないと思っていたが、止まったので、ちよと私が産業常任委員長という立場にあつたので、問題点を明らかにし、6月定例会で、福井県議会として、抗議の意見書を全会一致で採択した。

「種苗法は、新品種を保護するため品種登録し、種子の育成者



種は自家増殖（採種）の対価を払い許諾を得るか、許諾が得られなければ全ての苗を新しく購入するしかなくなります。

つまり、登録品種は自家増殖（採種）が一律禁止になり、違反すると10年以下の懲役1千万以下の罰金共謀罪の対象になります。

また、農水省の省令によって、その生産者の権利を制限する種を決め、その種の登録品種はすべて自家採種を禁止することが可能となっており、省令で対象品種をすべてにしてしまえば原則自家採種可能という種苗法は変更せずともその実を変えることができちゃう状況にあります。

その農水省省令による自家採種禁止植物の推移を見ますと199

8年以前は自家増殖・採種に制限はなかったものの、2016年では82種となり、2017年289種に急増し、2018年には356種に、今年3月には387種に増やされています。

こうした政策は、公的機関による種子の保全、育成及び供給を困難にし、種子開発生産の民間企業支配と独占に道を開くことになりかねず、農家の経済的負担が増大することや、農家による種苗の自家採種・増殖の権利を奪う可能性もあり、育成者権者からの権利侵害を理由とした訴えなどを懸念して営農意欲をそがれ、後継者不足も重なって、伝統的な日本の農業のさらなる衰退をもたらす恐れがあります。

ひいては、食料の安全保障、種の多様性、環境の保全、地域の存続、といった持続可能な経済社会の確立にとって大きなマイナス要因ともなりかねないことが危惧されます。よって、ここに農業者が営農を継続するために必要な法改正となるよう国に求めるものです。

（本会議での提案理由説明）

安倍政権は2018年に種子法を廃止し、戦後の食料難以降、日本人にコメ、麦、大豆などの主要食糧を安定的に供給する源となってきた主要農産物の種子の公的管理制度を廃止している。

種子の公的管理によって民間の参入機会が奪われているというのがその根拠だったが、現状では民間企業の種子の価格は公的に管理された種の10倍以上する。また、その場合の民間は国内企業に限定されるものではないため、多くの種子の知的財産権を独占する海外の巨大多国籍企業にコメを含む日本の主要作物の種を握られてしまう怖れもある。

種子法の廃止は、同時に施行された農業競争力強化支援法によって、国や自治体を持つ知財権の民間への移転が促進されている。



そして、今度のはトドメともいうべき種苗法の改正である。政府は日本の優良品種の育成者権（その品種を開発した者の知財権）が海外に流出する恐れがあるとの理由から、品種登録制度を強化するとともに、登録品種の海外持ち出しを原則禁止するとしている。問題は今回の法改正によって、登録品種の自家採種ができなくなるからだ。

種子には自家採種ができないように品種改良されているため毎年企業から購入することが前提となつているF1種と、農家が伝統的に前年の収穫から一番良質な株の種を採取する自家増殖（自家採種）が可能な在来種・固定種の2つの種類がある。

F1化されていない在来種の多くは自家採種が可能のため、多くの農家で先祖代々引き継がれた種を持つている場合が多い。少なくとも毎年企業から種を買う必要がない。

しかし、種苗法の改正により、こうした品種の登録が可能になつてしまえば、自家採種した農家は登録した企業から権利侵害で訴えられたら負けてしまう。

品種の登録にはそれ相応の手間と費用がかかるため、小規模な農家ではとてもそこまで手が回らない。先祖代々自家採種してきた種を使って作物を作っていたら、ある日突然訴えられて、その作物が作れなくなったり、権利侵害で最大1億円の罰金を科される可能性があるのが、今回の法改正なのだ。

自家採種ができなくなれば、種は企業から買わなければならなくなる。F1種は自家採種ができないため（物理的には可能だが、翌年の種はまともに収穫できないのがF1種の特徴）、種は毎年買わなければならない。

2年前の種子法の廃止と農業競争力強化支援法でコメ、麦、大豆などの主要作物の公的管理が民間に移ることが決まったが、今回の種苗法の改正でそれ以外の作物の種子も国際競争に晒されることになる。

いずれもアメリカが要求していることであり、TPP条約に謳われている内容を着々と実行しているに過ぎない。

孫への手紙 (17)

ワクチンに気をつけて

「あす花」は、6月4日に誕生しました。

体重2822gは、わが家の孫の中では、一番小さいのですが、スリムに身を引き締めて元気に生まれてきたと爺は自信と確信を持っています。

その証拠に、分娩時間わずか1時間48分、スリリと出てきたよう
で、経産婦(出産経験のある人)並みの超安産だと、助産師さんにお母さんは褒められたようです。
普通、子を産んだ親の姿は、フルマラソンでも走ったかのよう
に、疲れ果てた表情なのだが、お前のお母さんは、何事もなかったかのようにケロリとしていました。親孝行な娘です。

もちろん、あなたたち親子は、イチゴの収穫を二人三脚でやっていたコンビなので、阿吽の呼吸だったのでしょう。

「あす花」は、爺の5番目の孫で、これから、爺と同じ屋根の下で生活することになるのでよろしく。
ところで、お前が20歳になると爺はいくつになるのかというと84歳、生きていても不思議ではありません。

ませんが、死んでいても不思議ではありません。
死ぬまで、沢山お話を聞かせてあげるから、爺のそばを離れないようにね。

▼生まれてすぐに送られてきた写真は、黄色の帽子をかぶり、手をかざしており、体の割には手がやたら大きくて、何だか、ローマ法王がこの世の浄霊をしているように見えました。



世界はまさに悪魔との最終戦争の様相を呈しており、混沌としています。救世主となつて、その大きな手をかざして光りを照らし、この世の闇を晴らす、大きな人になつてほしいと願っています。

▼爺が抱いても一度も泣いたことがなく、「あく〜く」と話しかけたり、笑ったり、してくれま
す。そんな子は初めてです

ひよつとしたら、爺が、おなかの子に届くように、お母さんに、酔素玄米を作つて食べさせていたのが届いたからでしょうか？

本当に泣いたり愚図つたりした顔を見たことがないくらいで、隣の部屋で寝ていても夜泣きを聞きません。寝たら朝まで起きないようです。育てやすい良い子です。

爺が一つ気になつているのは、いつも足の指を動かして、指と指の間を大きく広げたりして、そんな子を見るのも初めてです。たま

た、そんなことを発明家の秘書に話していたら、「うちの先生も音楽を聴くにも、いつも足の指が動いているから、すごい天才かもしれませんね」といわれました。

爺は、足の指でじゃんけんができない、「こわばつた足なので、うらやましい思いでながめています。

▼首もすわつてきて、今日は、お宮参りでした。
しかし、あなたには驚かされません。
今日も、目の前で、あの成田山の大きな太鼓が鳴りましたが、平然としていましたし、ファミリー勢ぞろいでの写真館での長い撮影の間も、泣いたり愚図つたりすることもなく、笑ったり、お話ししたりしていました。むしろ、周りの従兄弟たちをあややす方が大変でした。

▼出産というのは病気ではなく、自然に出てくるもので、昔は、家に産婆さんと呼んで産みました。
今年「新型コロナウイルス感染症」で、大騒ぎしているのはお腹で聞いていたでしょう。そのような時に生まれてくるので、とても心配していました。
出産予定の病院でも看護師が感染したと言うニュースが流れて、みんな心配していたので、爺は「家で産婆さんと呼んで産め」と言つたのですが、お前のお母さんは、「それって、盥洗にお湯を沸かしてやるヤツ?、いつの時代の話をしてるの?」と笑われてしまいました。
でも、難産があらかじめ予想されていたのならばともかく、問題なければ、病院で産むより、家で産む方がよほど安全だと爺は思っています。

▼産まれてすぐ、婆が喜んで皆がはしゃいでいた時のことです。
念願の初対面が叶つた婆から「お乳が足りなかったよだから、ミルクももらったの。そしたら目を開けてくれたの」というメッセージが入ってきたので、思わず、爺は「余計なことするな」と返信しました。そしたら、みんなから「おめでたムードを壊した」と非難轟々でした。
なぜ、爺が反射的に反応したのかといえば、牛乳(粉乳)は、牛の子が飲むものだからです。
人間は人間の母親の母乳を飲んで育ちます。初乳を飲んで育てば、お母さんから、自然免疫を受け継ぎ、5歳までの赤ちゃんは、新型コロナウイルスで重症化するようなことはありません。
不幸にして、母乳が出ない場合は、やむをえずミルクで育てることになります。
でも、人間だけです。人間以外の乳を飲むのは、昔は、ヤギの乳で育てられたように、年配の方が、ヤギの前で、「お前のおかげで、私は育つた」と手を合わせる光景を目にしたことがあります。
いづれにしろ、生まれてから口にするもの、体に入れるもの、体に影響を与えるもの、周りは毒だらけなので、お母さんには、口が酸っぱくなるほど気をつけるように言っています。

▼いとこの結衣ちゃん
が、昨年、「川崎病」になつたのは、BCGワクチン接種に原因があると

いわれています。

ワクチンの危険性については、結衣のお母さんに警鐘を鳴らし、本もあげたのですが、それでも、その程度に収まってくれたので不幸中の幸いです。

国が推進した「子宮頸がんワクチン」を打つたばかりに、元氣だった女の子が、全身マヒや痙攣が止まらないなどの被害に遭いました。それを勧めたお母さんがどれほど悔やんだか分からないという記事を読んだことがあります。

「去年、うちの家族で、私とお父さんがインフルエンザの予防接種をして、私とお父さんがインフルエンザになつて、ほかの家族は罹らなかつた」という笑い話のような話を最近聞きました。
1979年(昭和54年)、群馬県前橋市の一人の子どもがインフルエンザ・ワクチンの集団接種後、けいれんを起こしました。これは

まぎれもなくワクチンの副作用であると判断し、医師と前橋市医師会に国に認定を求めましたが却下されました。

それを機に、前橋市医師会は集団接種をやめると言う決断をし、あわせて集団接種を続けている周辺の市との比較を5年間徹底調査しました。(前橋レポート)

その結果、集団接種している地域と、していない地域に差がなく、インフルエンザ・ワクチンの集団接種の意味がないことが証明されたのです。

そして、ついに、1994年、小中学生への集団接種が廃止になりました。

しかし、ワクチン製造が落ち込むと、今度は「インフルエンザはカゼじゃない」というキャッチコピーのもと、集団接種はダメでも高齢者や合併症を起こしやすい人には有効として推進され、2001年、予防接種法が改正されて、厚労省お墨付きで高齢者への接種ばかりでなく介護職員や病院関係者にも接種が半ば強制されています。

健康な人を対象にするワクチンはビジネスとしても最大のものを。ワクチンに効果があるかどうかを証明するものではありません。
防腐剤としての「水銀」を初め最近「遺伝体組み換え」ワクチンが登場し、副作用のリスクがあることを考えると打たない方が安全だと爺は思うのですが…。

健康な人を対象にするワクチンはビジネスとしても最大のものを。ワクチンに効果があるかどうかを証明するものではありません。
防腐剤としての「水銀」を初め最近「遺伝体組み換え」ワクチンが登場し、副作用のリスクがあることを考えると打たない方が安全だと爺は思うのですが…。

インフルエンザウイルスの型に合うワクチンを作るのは不可能



ワクチンができる頃には型が合わない

笑う能力 茨木のり子

「先生お元気ですか
我が家の姉もそろそろ色づいてまいりました」
他家の姉が色づいたと知ったことか
手紙を受けとった教授は
柿の書き間違いだと気づくまで何秒くらいかかったか

「次の会にはぜひお越し下さい
枯れ木も山の賑わいですから」
おととと それは老人の謙遜語で
若者が年上のひとを誘う言葉ではない

着飾った夫人たちの集うレストランの一角
ウェーターがやうやくやしくデザートの説明
「洋梨のババロワでございます」
「なに 洋梨のババア？」

若い娘がだるそうに喋っていた
あたしねえ ポエムをひとつ作って
彼に贈ったの 虫について題
「あたし 蚤かダニになりたいの
そうすれば二十四時間あなたにくっついていられる」
はちやめちな幅の広さよ ポエムとは

コトバの脱臼 骨折 捻挫のさま
いとをかしくて
深夜 ひとり声たてて笑えは
われながら鬼気迫るものあり
ひやりともするのだが そんな時
もう一人の私が耳もとで囁く

「よろしい お前にはまだ笑う能力が残っている
乏しい能力のひとつとして
いまわのきわまで保つように」
はい 出来ませれば

山笑う という日本語もい、春の微笑を通りすぎ
山よ 新緑どよもして 大いに笑え！
気がつけば いつのまにか
我が膝までが笑うようになっていた

▼そもそも、人間の「世は、が
てんの行かぬは元よりの事、う
んのわるいものは、ふるよりの
でんとして、きんたまをつめわ
りて死ぬるものもあり。
(文久三年、坂本龍馬が姉・乙
女へ宛てた手紙)

「生まれては死ぬるなりけりお
しなべて 釈迦も達磨も猫も杓
子も」(二休)

「災難に逢う時節には、災難に
逢うがよく候。死ぬ時節には、死
ぬがよく候。是はこれ災難を逃
れる妙法にて候」(良寛)

死から逃れようとすると、人
は往々にして自分を見失い、と
きに絶望して心を病み、かえつ
て死期を早めてしまうことがあ
る。
災難も死も、避けられない以
上、それを淡々と受け入れる。

何気なく、枕元にあつた「ある
明治人の記録」を読んだ。
明治維新に際し、一方的に朝
敵の汚名を着せられた会津藩。
会津藩士の子、芝五郎が、落城
の際に自刃した祖母、母、姉妹を
偲んで書いている。

「末妹、とっさに懐中より短刀
を出して鞘をはらえり」という
作者の末の妹は、ランドセルを
買ってもらった我が孫娘と同じ
7歳。
コロナで日常が止まると、さ

すがに、生き方、過ごし方を考え
る。何となく日常に追われ、ダラダ
ラと生きている感否めない。
コロナを機にビシバシシャキッ
と貴重な持ち時間を生きなければ、
とは思うのだが…。

新緑の気ままにトク

▼五月雨をあつめて早し最上川
松尾芭蕉が詠んだ、あの最上川
が記録的な大雨で氾濫し、甚大な
被害をもたらした。
平年に比べて大幅に遅い梅雨明
け、平年の2倍以上となった異例
の長雨と多雨、平年の4割という
記録的な日照不足、7月に台風が
ゼロだった年は観測開始以来ない。

異例づくめの異常気象。普通は、
太平洋高気圧は偏西風により、東
へ抜ける。だから、梅雨前線は自動
的に徐々に北上し、東へ流れる。
ところが、この太平洋高気圧は
一ヶ月も同じ場所にピン留めされ
たように居座り続けたので、梅雨
前線も、ずっと同じ様な場所に陣
取った。

というわけで、この不可能なこ
とが可能になるといふことこそ、
人工的な気象兵器の関与の疑いが
あると言われるゆえんである。

▼コロナ騒動が起きてから、
朝から晩まで、パソコン画面と
にらめっこしていたら、いつの
まにか目の前にゴミが浮遊して
いて、目を動かすたびにゴミが
着いてくる。
メガネをはずしても、まつ毛
を掃いても、目を洗っても付着
したゴミが取れずに、気になっ
て眼科に行った。
渡されたアンケート用紙の項
目に、「虫が何匹飛んでいますか」
というのがある、笑ってし
まった。
虫には見えないが、多分、こ
ういう症状を指すのだろうとゴミ
が一つあるので、虫が一匹、に丸
をつけて、目の視力検査やメガ
ネのレンズ合わせなど、それな
りの時間が経過し、最後に診察
となった。

目が見えなくなったら、この
先の人生をどう生きるか、不安
を感じつつ、医師の前に座った
ら一言。
「年です」。「治りま
せん」。「また、来年、
見せに来て下さい」。
年を重ねるたびに、
目の前のゴミが増えて
いくのだろうか。「羊が
一匹、羊が二匹」なら可

愛いが、「ゴミが一つ、ゴミが二
つ」、そのうち、目の前がゴミだ
らけになるのだろうか。「年です」
：残念。

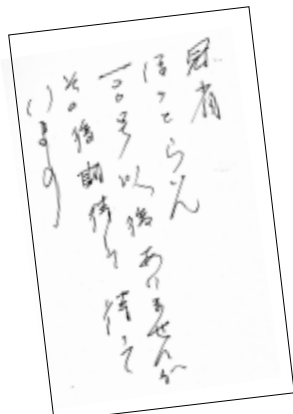
▼娘が子を産んで、「育児休業」
を宣言するのは勝手だが、農地は
放っておくと、ぐんぐん草は伸
び、ハウスの中にも草が生える。
で、それって誰が対応するのか？
現場を見に行ったら、背丈まで
伸びた草、サウナ風呂のようなハ
ウスの中にビッシリ。
無農薬のイチゴを誦い文句に
しているハウスで除草剤を使う
わけにも行かず、世の中は働き方
改革だのテレワークだの、AIだ
のというが、草むしりは人力以外
の何ものもない。
炎天下の作業、とりわけハウス
内での作業時間は限られている。
しかし、移植までに敵立てするに
は時間がない。となれば、選択は
一つ。

草木も眠る丑三つ時、カンテ
ラ下げて、ハウスに入り、朝日
が昇るまでが勝負。
「盆が来たとして、なにうれしか
ら」(竹田の子守唄)

馬齢を重ねて60余年、盆の最中
に、カンテラ下げて、草むしり
したのは、生まれて初めての経
験である。
馬になって、素手でむしり
とって、のべ10日、ツメの皺に
まで土が埋まって、完全な百姓
の手になった。今でも、土が落
ちない。
それでも、やればできる、や
り遂げた達成感はある。

▼「豆腐が泳いであるくほど
醤油をかけるんでない」
子供の頃、そう言っ母親に
叱られたことを思い出す。

秋の野の草の葉ごとにおく
露の そのほどほどに うつる
月影
コロナで余裕があると思っ
て、あちこちの資料や昔の本まで手
を出したら発行が随分と遅れて
しまった。ついに督促のはがき
が届いた。100号で終了して
しまうのか、心配されたのか？
あわてて、徹夜で仕上げまし
た。ご勘弁を。



▼「豆腐が泳いであるくほど
醤油をかけるんでない」
子供の頃、そう言っ母親に
叱られたことを思い出す。